

Brown Bag Seminar

No.076

オンライン
録画期間限定公開
(Zoom)
登録はこちら



2022
12.7 (水)

12:10
12:50

12:10-12:15 ◆ 演者紹介
12:15-12:40 ◆ プレゼン
12:40-12:50 ◆ 質疑応答

https://temdec-med-kyushu-u-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_svVlbbhYTpiLBTXVptm7BA

【技術支援】九州大学 Q-AOS & TEMDEC

生体リズムと時間治療

司会：横田 文彦 准教授 (Q-AOS 研究推進コーディネーター)

大戸 茂弘 教授

九州大学大学院薬学研究院



生体には体内時計が存在し、時計遺伝子により制御されている。これにより生体機能や疾患症状に 24 時間周期の日周リズムが認められる。生体リズムの変容が、癌、循環器疾患、メタボリックシンドロームなど多くの疾患のリスクに関与している。体内時計が薬の体内で効き方（効果、副作用）や動き方（動態：吸収、分布、代謝、排泄）を制御し、受容体、酵素、トランスポーターにも日周リズムが認められ、薬の働き方や動き方は時刻により大きく変動する。一方、薬が体内時計に働きかけて、日周リズムを操作することもできる。このように、生体リズムを活用することで、リズムの診断、障害回避、操作することができ、医薬品の開発や適正使用につながる。

略歴

1988年 3月 愛媛大学大学院医学研究科博士課程修了 (医学博士)
1989年 8月 南カリフォルニア大学薬学部研究員 (Dr. Vincent H.L.Lee)
1990年 8月 愛媛大学医学部助手
1993年 4月 九州大学大学院薬学研究科薬物動態学講座助手
2001年 4月 九州大学大学院薬学研究科薬物動態学分野助教授
2005年 4月 九州大学大学院薬学研究科薬理学分野教授
2014年 4月 九州大学大学院薬学研究科研究科長・学部長
2018年 4月 九州大学副理事
2020年 4月 九州大学大学院薬学研究科研究科長・学部長
2021年 11月 九州大学 主幹教授

受賞歴

1991年 10月 臨床薬理研究振興財団賞 (日本臨床薬理学会)
2002年 3月 日本薬学会学術振興賞 (薬理学・製剤学 部門)
2020年 3月 日本薬学会賞
2022年 4月 文部科学大臣表彰 (科学技術賞 研究部門)

Key Words

概日リズム
時計遺伝子
時間治療